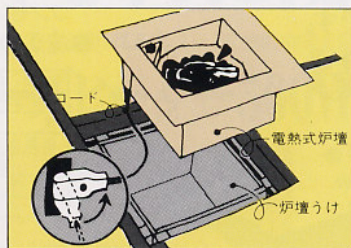
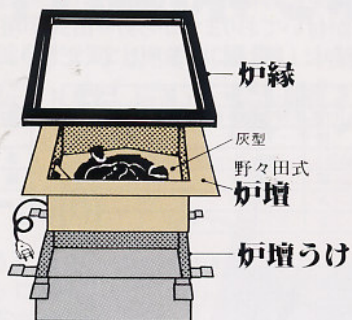


お応えします。

# 点セット

●施工、工事費は施工業者にご相談ください。



## 「炉壇3点セット」の取り付け方

1. 炉壇うけをセットする。
2. 炉壇うけのコンセントに、野々田式炉壇のプラグを差し込む。
3. 野々田式炉壇をおとす。
4. 炉縁を置く。

※コンセントにプラグを差し込みましたら、側面板に付くように横に曲げ、その導線が炉壇の下に入らないようにご注意ください。

## 2 コードが見えない野々田式炉壇 L801

※アルミ製聚楽壁色仕上げ(耐熱塗装)重さ4kg  
**L808の炉壇うけて、お取付けも簡単になりました。**  
 ●炉壇 ●炭型電熱器 ●五徳 ●灰型 ●ベニヤ製の炉壇の蓋がセット

### 本品の特長《収納用 安全スイッチ付》

- 畳の表面にコードを見せずに簡単にセットできます。
- スイッチ操作が簡単です。  
※スイッチが手もとにあり、切替操作が簡単にできます。なおスイッチがめだたない様に一段下げてあります。
- 特製の灰型を使用しております。
- つり釜のお点前は、五徳の爪をはずせます。
- 残り火や一酸化炭素中毒の心配がなく、安全で衛生的です。
- 電熱器はガスとか炭と違い炎がありませんから、お釜はいたみません。
- お香もたけます。
- 燃料が経済的で1時間につき、約15円程度です。

### ご使用上の注意

- 電源は炉壇専用の回路にしてください。
- ※コードは屋内配線用VV-Fケーブルをご使用ください。(ビニールコード等のご使用は危険です。おやめください。)
- たこ足配線はしないでください。
- 長期間、ご使用にならないときは、必ず、プラグをコンセントから抜いておくか、取り出して収納しておいてください。

**⚠ 火災予防のため中間スイッチは絶対に設けないで下さい。大変危険です。**



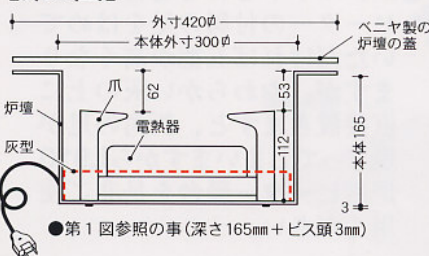
### 安全スイッチ

- 野々田式炉壇についているベニヤ製の蓋は、必ず畳を入れる前にセットしていただかないと、収納用安全スイッチが作動いたしませんのでご注意ください。

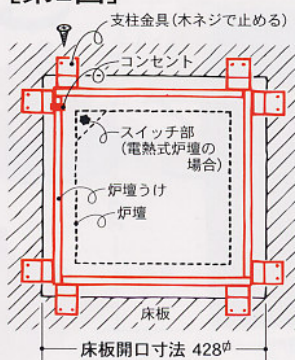
### 仕様

- 定格電圧: 交流100V ● 定格消費電力: 600W
- 4段切替スイッチ付 ● コードの長さ: 約40cm (切・内300W・外300W・600W)

### 【第3図】



### 【第2図】



■炭は上図のとおり、A・Bの2種類がございます。ご注文の際は、お流儀をお申し出ください。

## 現在お使いの本炉と置炉に電熱式がセットできます。

ご注意 火災予防のため、炉壇にコンセントを付けてご使用にならないでください。  
蓋をする場合は、炉用ヒーターを取り出してください。

### L802

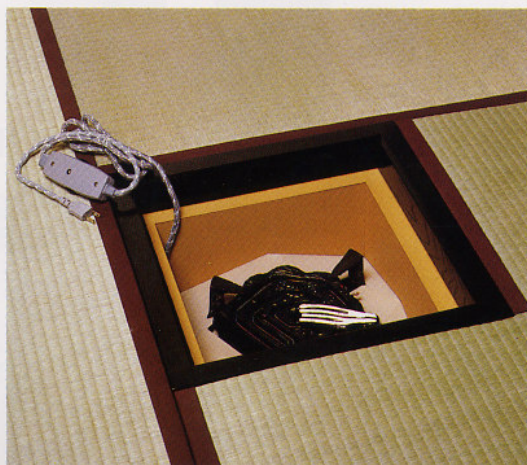
**炉・置炉用ヒーター** (山形の灰型がセットしてあります)  
 この製品のコードは右図のように畳の上に出し、お部屋のコンセントに差し込んでください。(この綿コードは床下や畳の下には通さないでください。)



※炉壇の内側(15cm位下がった所)の寸法をご確認下さい。山形になっておりますので、多少の調整はできます。

### 仕様

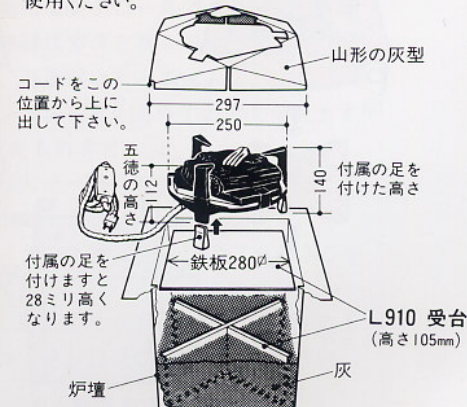
- 定格電圧: 交流100V ● 定格消費電力: 600W
- 切替スイッチ付(切・内300W・外300W・600W)



- 炭型はA・Bの2種類がございます。P3. 左中図参照
- ご注文の際は、お流儀をお申し出ください。

### L910 炉用ヒーター受台

● 炉にセットされる場合は下図のように付属の足をはめていただければ五徳が高くなりますが、やわらかい灰の上に直接置きますと折角の足が埋ってしまいますからL910炉用ヒーター受台を是非ご使用ください。



お炭用の五徳を取り出してください。